

西尾藩の職員数と年齢構成

慶安2（1649）年に幕府の出した「御役人数積り」では、幕府が戦時において六万石大名に軍役を割り当てるために、藩で備えなければならぬ軍役人数は1210名と定められています。西尾藩の職員は、分限帳という台帳に役職・知行・名前などを記載し、常に藩庁に備え置かれていました。弘化3（1846）年の分限帳によると、西尾藩では江戸詰藩士230名、西尾居住藩士558名、番組足軽361名、総計1149名の家臣団をそろえています。この数は幕府の示した規格にほぼ合致しています。

明治2年11月の分限帳では、家臣団総数947名で、大参事、権大参事、小参事の重職を勤めている者や最下級の足軽の一部などを除く家臣695名の年齢が記され、その平均年齢は39・3歳でした。現在の西尾市職員の平均年齢に近いものでしたが、最高齢が86歳、最年少が11歳で、現在では就労年齢でない、上級士族の子息を含む15歳未満の少年が11名、60歳代が67名、70歳以上の高齢者が23名いました。

上士族と記される中・上級クラスの年齢層は働き盛りの30～50歳代が大部分を占め、中・下士族と記される中級クラスの年齢層では年齢がやや下がって20～50歳となっています。准士族の下級クラスの年齢層は中級クラスとほぼ同じですが、20～30歳の占める割合が高く、旧足軽と考えられる卒族の年齢層はさらに下がり、20歳代を中心とする10～30歳です。しかし、一季抱えでは60歳を超えた者がおり、定員をそろえるための人材募集に苦心した様子がかがえます。

キッズアルバム



松崎 彩笑ちゃん
(伊藤一丁目)

平成22年4月生まれ
2歳おめでとう☆兄妹仲良く、笑顔いっぱいの毎日を過ごしてね☆



井添 巧銅くん
(吉良町)

平成22年9月生まれ
とっても食いしん坊の巧銅。たくさん食べて強い子に育ててね☆



鈴木 ひかりちゃん
(中原町)

平成22年10月生まれ
いつも笑顔がステキなひかり♡父ちゃん母ちゃんの宝物だよ！



波切 太志くん
(室町)

平成22年4月生まれ
元気&笑顔いっぱいのお兄君！大好きなお姉ちゃんと仲良くね♡



村上 陽くん
(つくしが丘一丁目)

平成21年9月生まれ
甘えん坊だけど、世話焼きさんな陽♡陸ちゃんとの仲良くね☆



稲垣 なぎさちゃん
(中畑町)

平成21年10月生まれ
わが家の天使☆なぎさ♡なぎさの笑顔でみんなをシアワセにしてね♪



武藤 優斗くん
(一色町)

平成21年10月生まれ
いつもワンパクな優くん☆誰にでも優しくできる子に育ててね！



高野 琴未ちゃん
(徳次町)

平成22年4月生まれ
こっちゃん☆いつもニコ☆ずっとみんなをハッピーにさせてね。

